

アフリカ豚コレラ続報！！

中国において、8月3日の初発生以降、アフリカ豚コレラが続発しており、10月22日までの**約3ヶ月間に31例**の発生がありました。今後も、感染地域の拡大が予想されます。

また、10月1日に北京から**新千歳空港**に到着した**旅客の携帯品**から収去した**豚肉ソーセージ**から、18日に動物検疫所においてアフリカ豚コレラの検査を実施したところ、**遺伝子を確認**しました。

このように、海外からのウイルスの侵入を防ぐべく、**水際検疫のさらなる強化**を図っているところです。

農場に入れないうちに・・・

- ◇ 過去の事例から、清浄国においてアフリカ豚コレラが発生する原因は、航空機や船舶から出るウイルスに汚染された加熱不十分の厨芥残渣を豚に給餌したことによるものです。
- ◇ 生肉を含み、又は含む可能性がある飼料を給与する場合は、加熱処理(中心温度が摂氏70度以上で30分以上又は摂氏80度以上で3分以上)したものを用いましょう！

◆アフリカ豚コレラの他にも口蹄疫、豚コレラが道内へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています！

侵入防止の徹底を！再確認をお願いします！

○関係者以外の農場への立ち入りを制限！

○農場に出入りする時には、人や車の消毒を徹底！

○発生国へは渡航を自粛！